

女給の二字を入れ公然とお酌

平町の洋食組合から

平署へ願ひ済み

平町内各所に散在するか盛んに風紀を亂してゐる。手を延べてゐる事は既報の如くであるが、當局の嚴重な取締の結果、女給が客として来る爲め當業者達は何れも大恐慌でこの嚴重な取締が永久に續くものとすれば、カフェー界の衰退は必然的なものであると言ふので、同町西洋料理業組合では此の後策に就いて寄合協議を進めてゐたが、當局の態度が依然強硬である爲め組合側では十八日幹部會を召集し概観の長時間な講演があり、女給が酔わせられる事は死終り後、後藤の活動映寫があつた。出席者七百餘名、年齢組合は十八日午前十一時より平町平館を開催、佐藤主事官野健氏の日本女性史、その他の演説あり、社會教育委員阿部照子、草野雪子が講師めた。

管野主事講演

平町外聯合

女書總會

平町外聯合

管野主事講演

平町外聯合

管野主事講演